

最新作「渾身(こんしん)」の隠岐諸島の
場面より

映画と観光。古里をフィルムに焼き付ける理由

映画の現場から

錦織監督



以前「RAILWAYS」を見てくれた東京の知人が、ロケ地に観光に行くので、出雲大社にお参りした後のおすすめスポットは？と聞いてきた。

平田にある鰐淵寺というお寺は比叡山よりも200年も前に開山されたお寺で、弁慶が義経に出会う前に修行していた修験場だったと話す、妙に感心したものだ。

平田の松尾神社は酒の神様で、年に一度どぶろく祭りが行われているという、京都にある松尾さんとどちらが先かと尋ねられた。私は素人だからはっきりしたことは分からない、と前置きしたうえで「歌舞伎や相撲、最近ではぜんざい餅も発祥の地と言われているから、酒の神様もそうだと思う」と答えると「そうだね出雲の方が古いだろうね」と妙に納得してくれた。

さらに「平田は杜氏が多く、佐香という

「出雲」は「始まりの地」

●●●28

所にあるので別名佐香神社：酒神社：ではないか」という話や、奥出雲のたたら製鉄の話、雲南の銅鑠、荒神谷の銅剣などの話になると身を乗り出してきた。専門家ではないから「あくまでも私見」と断っているが、映画をきっかけにわが古里に関心を寄せていただく人が増えるのはうれしい。

江戸時代、銀座の埋め立ては出雲の人たちの手によって行われ、出雲の人たちが住んでいた銀座が出雲町と呼ばれていたこと、現在新築中の歌舞伎座あたりは杵築といったことなどを多くの人は知らない。その縁なのだろう、銀座資生堂のマークの椿は出雲椿であり、八重垣神社にそのモデルの椿があるという、そこも行かなきゃとなつて、石見銀山や小泉八雲旧居など当初予定していたところを合わせると、とても二泊三日では回れないと頭を抱えてしまった。

関東一円の氷川神社にスサノヲノミコトが祭られており、氷川は畿川郡の「ヒカワ」だろうという「は」はきりいてなめてた。京都や奈良よりも歴史が古い地だから考えてみれば分かりそうなものだが、目からうるこだ」といって島根を掘り下げる気になつてくれたようだ。

まだまだ映画の舞台になる所ばかりだという「監督、ネタには困らないね」というので「古里だからというだけでなく、始まりの地だから映画にしたい、何せ全国に「出雲」があるから」と話すと「全国に出雲？」と興味津々になったので来年の大社さんの遷宮の話や大國さんの話に。「讃岐の金毘羅さんや奈良の三輪山にはオオクニ又シノミコトが祭られているの知ってる？」という「？」となった。関東のみならず全国の「出雲」の話は次回に……。あくまでも私見ですが(笑)。

(錦織良成・映画監督)

第2、4金曜掲載

